

〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-17-6

サンコート新千葉102号

E-mail:kidchiba@lily.ocn.ne.jp

TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263

発行責任者：特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター

2025年 3月10日発行 第108号 1部100円 <https://chiba.gekijou.org/>



チャイルドライン創設から25年 子どもたちの声を聴き続けた

子どもの声を聴く「チャイルドライン」は1999年に創設し、今年で25年を迎える。1980年代には荒れる学校、いじめ等、子どもの悲鳴のようなSOSを、多くの市民、国会議員、子ども関係者が憂慮すると共に、深刻に受け止め、「子どもの言い分を聴いていなかった・聴かれていなかった」との深い反省と気づきからはじまっている。現在、40都道府県に69のチャイルドラインがあり、年間20万件の子どもの声を聴いている。

チャイルドライン25年を振り返る

25周年記念講演会より



国では子どもの施策や会議は事件があった時だけで、当事者抜きでの議論をしてきた。子どもや親を法律で支える・法律があれば無視できない。そこで子ども家庭庁がやっと発足した。子どもを軸にしたあたたかい日本を創るのはこれからです、

(チャイルドライン支援議員連盟会長 野田聖子氏)

1980年代から荒れる学校、いじめが起きていた。彼らの声を聴いていなかったことに気づいた。何とかしなくてはと、留守番電話で受け、テープが何本もできるほど声が届いた。イギリスではチャイルドラインが24時間体制で、すでに始まっており視察にも行った。牟田悌三さんたちと「せたがやチャイルドライン」を設立した。

(世田谷区長 保坂展人氏)

1984年、荒れる学校、落ちこぼれ、いじめ問題に役所の立場で対応を行った。詰め込みではない、ゆとりのある教育はやりたいことだった。広島県教育長だった1996年、テレビ局に自殺予告のFAXが届き、広島県のすべての子ども10万人の安否確認をした。翌日子どもたちはいい顔で登校した、大人は自分たちのことを守ってくれると実感したからです。

(元文部官僚 寺脇研氏)

全国的なチャイルドラインとの連携で

★2009年には、「子どもの声を聴く」活動を全国共通フリーダイヤルで開設し、現在、69団体と連携し、約二千人の受け手ボランティアを養成・創出して子どもの声を聴いている。

★チャイルドラインの創設は、驚くほどの社会的インパクトを与えた。文科省・厚生省・子どもの関連機関、議員、市民、企業、マスコミ...と、応援と推進の連携が大きくなった。25年経過した今、子ども家庭庁の「こども大綱」に最も重要な施策として「こどもの声を聴く」が明記された。

18歳までの専用通話

うれしいことも、かなしいことも、なんでもはなしていんだよ!

チャイルドライン千葉

チャットをする



毎月第1・3月
毎週火・水・木・金・土
16時~21時

電話をかける

0120-99-7777

通話無料
まいにち
16時~21時

ネットでんわではなす

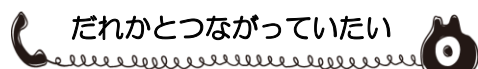
アプリをダウンロード
*Wi-Fiをおすすめします
App Store Google Play



主催：NPO法人 子ども劇場千葉県センター
後援：千葉県教育委員会 千葉市教育委員会
このカードは赤い羽根共同募金の助成により作成されています。

当事者と社会に届ける広報周知は必須です。毎年54市町村の教育委員会を訪問して依頼し、学校を通じて小・中学校の児童生徒にアドカードの配布が実現している。その他様々な手法を駆使して、子どもに届く情報発信をしている。子どもの声は社会を変える力がある、聴きっぱなしにしない責任が大人にはある。

「チャイルドライン千葉」も創設25年



だれかとつながっていたい

子どもを取り巻く社会状況は大きく変わっても「話を聴いてほしい・つながっていたい・受け止めてほしい」という子どもの思いは変わらない。

25年間の着信実績は、15万8,593件(年間平均6,400件)。2019年からは、オンラインチャット、2023年からはネットでんわをスタートさせた。子どもの生活の変化に合わせ、様々なツールで対応している。

子どもの声を聴く文化が根つき、子どもが生きやすい社会をつくる

子どもの声を聴いている市民ボランティアは、現在75人いる。子どもにとって何が一番最善かを考え、最前線の電話やチャットで子どもに向き合っている。市民性が果たす社会的な意義は大きい。

子どもの権利条約の子ども観に基づいた「子どもの声を聴く」文化を根づかせ、日常の生活に「聴く」を取り入れ、大人と子どもの対話や親子関係づくりをすすめた。



千葉市こども・若者基本条例 可決成立



2月26日千葉市議会において可決成立した。41条からなっており、県内では初めての成立となる、千葉市では、こども基本法の目的などを踏まえ、全てのこどもや若者が自分らしくいきいきと健やかに成長し自立できる社会を、大人も一緒につくと約束するため、この条例を制定したとある。市の責務を明記し、子どもへの周知啓発、権利の侵害に関する相談及び救済も明記されている。こどもたちにとって、力強い味方になる条例だ。

「子どもの声を聴く社会的価値と子どもの意見表明権」

講師 田村 光子さん

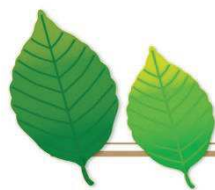
こどもが“ぽろり”と言ったひとことに 関心をもち 気づく大人に！

植草学園短期大学特別准教授

・千葉市子どもの居場所運営アドバイザー

・千葉市こども基本条例検討委員会委員

いろいろな現場で子どもに寄り添い活動されている中で、子どもの現状を掴み、子どもの課題解決に取り組んでいる実践的な話を聴いた。「こうしたらいいね！」を、大人も子どもといっしょに考える・試行錯誤する方向へと、方法論の転換が必要だと、子どもの意見表明権を尊重する大人の姿勢を明確に示された。



「千葉市こども・若者基本条例」は、今そこに生きている子どもが、どういう条例をつくら自分のこととしてとらえてもらえるか、意識してつくりました。生きることが苦しい子どもが非常に多くいることを、大人がどれだけ理解しているか。子どもは、大人と一緒に考えてほしいと思っています。今日、私が話すことが答えではなく、できることは何か、子どもと一緒に試行錯誤していきましょう。

子どもの居場所「こどもカフェ」

10 年程前に始まった千葉市の子どもの居場所事業「こどもカフェ」(現在は「どこでもこどもカフェ」)で、「居場所がない」「信頼できる大人がいらない」という子どもの声を聴きました。公園で子どもが遊んでいない。地域によって遊び環境に格差があり、子どもがゲームなど通信でつながっている。子どもの生活様式が変わり「大人が決める」から「子ども参画」へと、私たちが考え方を変えなくてはいけないと思いました。

子どもの声を逃さず受け止める

現在、「こどもカフェ」は千葉市内 30 か所以上、公的施設から民間のお茶の間まで多種多様な場で開かれています。子ども食堂や学校の体育館で午後 5 時から 7 時までというものもあります。「こどもカフェ」のいいところは、①人とかかわり、②みんなと遊べる、③安心感。「こどもカフェ」がなかったらどうする？と聞いたら「ニートになる」と。人と遊ぶこと、人と出会うことがなくなる意味だそうです。集団・家族の中にいたら、聞き逃されてしまうような声をたくさん聴けました。集団になじみにくい子どもの声を、逃さず受け止める人・場が必要です。

ひとりで過ごす子どもが増えた

千葉市の子どもの調査では、コロナ禍を経て、放課後に友だちと遊ぶ子どもは減り、テレビ・携帯スマホ・ゴロゴロと、ひとりで過ごす子どもが増えました。ひとりで過ごす子どもは「さみしい」の回答率が高く、「ひとり・さみしい」と感じている子どももほど「相談できる大人はいなくてよい」と考えています。成長発達の段階において信頼や安心につながるような社会経験や大人との関係を築けていないのです。大人が関わって子どもの生活環境を充実させることが重要です。

子どもの自立を支える

信頼できる大人と場の存在

児童虐待、子どもの貧困、ヤングケアラー家族の疾病、いじめ、子どもの自殺、不登校など子どもをめぐる社会問題をいつも大人は意識していないといけません。

子どもは多様な社会の圧力にさらされながら、自立していくことが求められています。「何でうちだけ普通の家と違うんだろう」と、子どもがぽろりと人に言える場をつくっていきましょう。自立するとは、信頼できる人に自分の気持ちを話して「助けて」と言うことです(援助希求力)。SOS を出す力です。ひとり・孤独・さみしい環境では身に付きにくい力です

時間の切れ目、空間の切れ目、人間関係の切れ目を補うことが必要であり、地域の隙間で、子どもの SOS をキャッチできるようにすることが大切です。子どもを支える地域を醸成していきましょう。

子どもの意見表明権の意義

- ★いまを生きる市民としてとらえる
- *自分の意見を自由に表す
- *自分の意見が十分に聴かれる
- *自分たちの声が社会に影響を与える

★参画する

意見表明することで、こども・若者の状況やニーズをより的確に踏まえて、より実効性のある施策にしていけることができる

- ★「千葉市こども・若者基本条例」では、声にならない声の代弁者を担保

(文責 笠原)

参加者のアンケートより

- * 日頃の何気ない関わりから時間をかけて信頼関係を築くこと、大人がすべての人が持っている権利についてよく理解することの必要性を改めて感じた。
- * 「言葉の暴力」の脳へのダメージが「身体への暴力」より大きいことを知り驚きました。
- * 「不登校はハイブリッドな一つの生き方の選択」のところ、ひとり・孤独にならない選択肢を大人は与えられるか、ものすごく刺さりました。
- * 子どもがつぶやく、何気ないひとことをも聞き逃さないで気づく大人の感度の高さを感じた。方法論の転換の必要性も。「こうしたらいいね！」子どもと一緒に考える。

参考絵本
細川 貂々 講談社
『みらいってなんだろう』



「芸術の力を活用した遊びやワークショップを、支援を要する子ども達へ届け、
0歳からの笑顔とウェルビーイング向上をはかる」事業「まとめ報告会」

乳幼児と養育者のウェルビーイングな一日



日時：2025年2月19日(水)13:30～15:00 オンライン ZOOM

参加者：58名（実施施設 パフォーマー コーディネーター 子ども関連団体 子ども NPO 議員 マスコミ）

実施施設・パフォーマー他13人の方から、実施当日の子どもや養育者のリアルな様子を発言いただいた。ZOOM画面からは、笑顔でうなずきや拍手をしている参加者の姿が見えた。0.1.2歳児と養育者にとって、ウェルビーイングな1日であったこと、芸術的なプログラムでの支援が有効なことを、参加者で感じ合い共有できた。

実施施設8か所から

「きょうはだれもおこらない日、おこられない日」保育士からのママたちへのメッセージは、会場を穏やかな雰囲気にした。最初緊張していた子どもたちはすぐに笑顔になった。興味津々でどんどん前に出てきたり、パフォーマーの背中にちょこんと乗ったりと、自由に動き遊び始める。我が子が笑顔で夢中で遊ぶ様子を、うれしそうに笑顔で見つめるママの姿は印象的だった。パフォーマーとの言葉のかけあい、「いいね！」の褒め言葉が、子どもたちをさらに楽しい気持ちにさせた。お母さんは今を生きるのが精いっぱい気持ちの余裕がない。そういうママたちも、心が開放されて笑顔になって本当によかった。是非継続してほしい。

3人のパフォーマーから

個々に違う子どもたちへは、1人1人のタイミングや距離感、間合いを大事にしている。お母さんが安心し、リラックスできるように、ママやパパも主役になってほしいという思いで子どもと遊ぶ。乳児院や母子ホームで感じたことは、施設の中でとても愛情深く育てられていて、みんなの言葉やまなざしが暖かいことでした。日常生活の中では、子どもたちの目の前にいる大人の存在がとても大事。1回の体験は体験だけに終わり、日常となるには年に数回継続することで、年数回体験すると、きっかけとなり日常となります。

マスコミ取材から

乳幼児向きのものに触れたことがなく、多くの驚きがあった。プロのパフォーマーの存在が必要だと理解した。資金も民間が用意していることに驚いた。子どもの非認知能力獲得のための環境づくりを、民間の努力でやられている。マスコミとして社会に広くこの事業の意味を伝えていく使命がある。

子ども劇場千葉県センターから

保護者から「また参加したい」は100%、楽しかった・癒された・嬉しかった等積極的な回答は70%。「家に帰ってやってみようと思うことがあった？」は93%。パフォーマーの芸術的な内容の素晴らしさ、技量の高さに驚きの声も聞かれた。参加した保護者・施設職員方のニーズや満足度は高い。こうしたプロフェッショナルによる芸術的なプログラムが「0歳～2歳までの乳幼児の育ち、養育者の支援に有効である」ことを示している。

<公益信託 ちばぎんハートフル福祉基金事業実績>

8か所 8回 参加者191人（乳幼児95人 保護者27人 施設スタッフ67人 取材2人） 従事者延べ29人
聖愛乳児園 乳児院イーハトーブ 君津赤ちゃんの家 乳児院エンゼルホーム 乳児院コミュニティ長柄
旭ヶ丘母子ホーム 青い鳥ホーム 国府台保育園 地域子育て支援センターこあらっこ・こどもセンター



大沢愛さん「わらべうた」



大森靖枝さん「なんだろな？」



納富俊郎さん「にこにこ劇場」



安西真幸さん「親子でダンス！」

<乳幼児連携・委託等によるワークショップ事業実績>

6か所 6回 参加者297人（乳幼児125人 保護者118人 施設職員49人 行政5人） 従事者延べ26人
鎌ヶ谷市南部児童センター 市原市国分寺地区社協 佐倉市志津児童センター 八千代市社会福祉協議会
子どもプラザ成田 市川市新浜親子つどいの広場

2024 年度プロの芸術家等の指導者による「芸術的プログラム」を活用した「子どもが笑顔になる贈りもの」事業

2006 年から 2024 年度
までの実施実績は
1,012 か所 1,277 回
総参加者数：54,209 人

National Institution For Youth Education
国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう



2024 年度実績は、
76 か所 76 回
総参加者数：2,796 人



学童期の子どもは主体的なあそびや豊かな体験により、想像力や好奇心、達成感、自己肯定感情、QOL 向上といった「生きる力」を獲得する大切な時期です。が、携帯スマホ等の普及で声を出して対話することや、コミュニケーションをとる機会が、子どもの日常から消えつつあり憂慮すべき事態です。ますますリアルな遊びやナマの体験を意識して行う必要があります。夢中で遊び 体験をした子どもたちの顔は、満足そうなスキッリとした いい笑顔です！

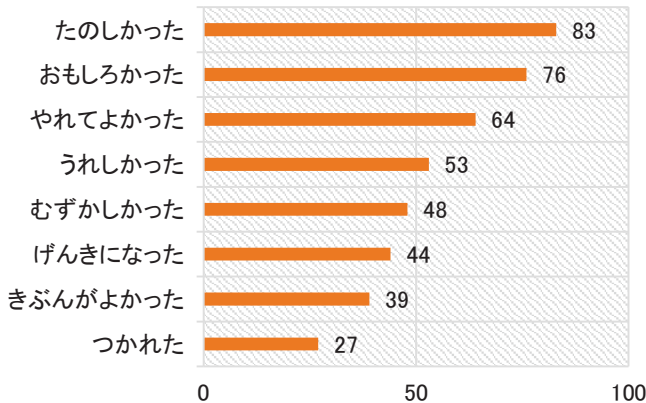
幼児・小学生・中学生のためのあそび・芸術的プログラム体験ワークショップ 27 か所

実施会場

こども館 児童館
ホーム 病院 児童
相談所 児童養
護施設 放課後等
デイサービスなど

- 令和 6 年度子どもゆめ基金助成事業 5 箇所 参加者：158 人 従事者：35 人 計：193 人
「出前で届ける子どものあそび＊アート＊交流体験 あそぼ あそぼ」
- 令和 6 年度子どもゆめ基金助成事業 12 か所 参加者：365 人 従事者：80 人 計：445 人
「児童福祉施設で暮らす子どもが笑顔になる自己肯定感向上のあそびの体験交流」
- 令和 6 年度子どもゆめ基金助成事業 10 か所 参加者：276 人 従事者：62 人 計：338 人
「病院や児童福祉施設子どもが主体的に創造しワクワクする QOL 向上あそびの体験交流」

◆今日のワークはいかがでしたか？
出前体験 複数回答434人



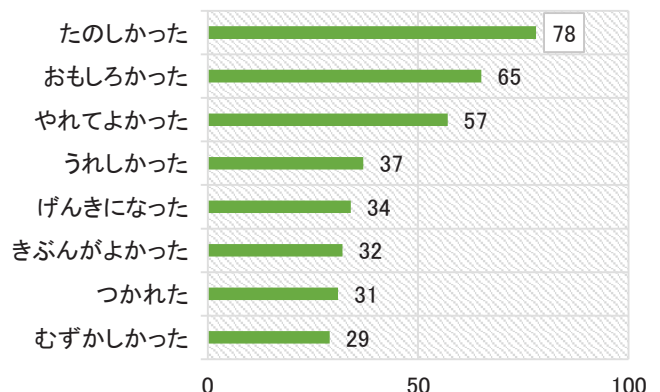
出前体験 アンケート回収率 90%

【施設職員・スタッフ】
普段会うことのない年齢の子たちと交流できていい経験になった。参加者みんな反応が良かったので驚いた。どのあそびに対しても食いつきがよく積極的だった。最初から最後まで飽きることなく集中して参加していた。子どもたちの気持ちに寄り添い、目配り・気配りしてくれて全体が一つになった。

【子ども】
思い出たたくさん作れてうれしかった。のぎくのをぶっこわしそうになうくらいおもしろかった。しゅぎようさいこう／またきてね、だいすき。たちちゃんありがとう／またいきたい

QOL 向上あそび アンケート回収率 87%

◆今日のワークはいかがでしたか？
子ども(QOL向上あそびワークショップ)
複数回答402人



【施設職員・スタッフ】
「家でもやってみたい」との声も多数きかれた。自分のやりたい物を選択して完成させることで、意欲や満足感を得られていたと思う。／入院間もない児童もいたので、コミュニケーションをはかる良い機会にもなった。笑顔がたくさん見られ楽しんでいた。

【子ども】
自分の作りたいものを作れてとても楽しく過ごせた。／またみんなでものつくり体験したい。／わかりやすく教えてくれて、とてもちゃんとできた。ダンスだいすき！／やっている最中はむちゅうになった。

【施設スタッフが実感したプロのパフォーマーや遊びの専門家の力】

- ★子ども達がやりたい意欲に繋がるように励ましたり、楽しい遊びが見つかるように1人1人に声掛けをしてくれた。そのお陰で率先して様々な工作に参加し、楽しんでいる姿が見られた。
- ★子どもの「こうしたい」を一緒に考えてくれて、達成感を味わえる素敵な対応だった。
- ★子どもの興味、注意をひきつけるテクニック、子どもを飽きさせないきりかえしがすごいな、と感心させられた。
- ★子どものありのままを認めてもらえる機会、笑いあえる良い機会になった。



令和6年度文化庁受託芸術家の派遣事業 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業

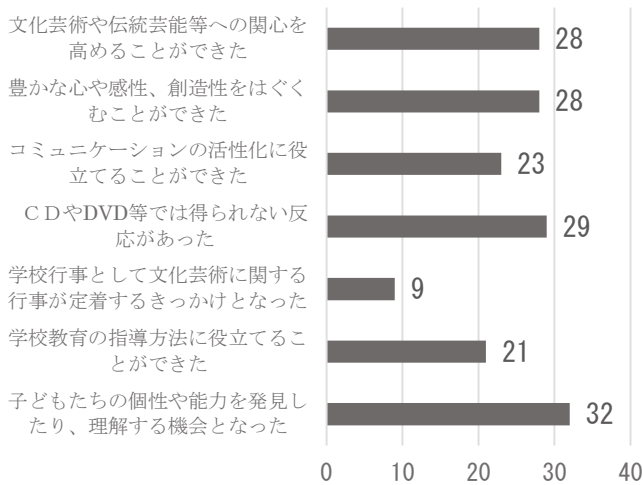
■68校から申し込み、とりくんだ学校数35校 小学校30校、特別支援学校5校 参加者数1,213人

実施会場

小学校や特別支援学校の授業で体験ワークショップを実施

今年度は評価の内容により専門的な見解や、子どもたちの変容に鋭さを感じることや、プロの芸術家のプログラム構成の視点が加わってくるほど深く受けとめられ、多角的な評価を得ることができてきた。子どもたちをめぐる環境では成長過程での格差の広がりが懸念され、各分野での体験の格差をつくらぬとりくみが求められている。子ども劇場では文化体験の格差をなくしていくことをすすめてきたが、年間35校では焼け石に水の状態、すべての学校で教科の授業と同等の位置づけで取りくむ豊かな教育が実現するよう、企画提案を続けたい。

実施35校による芸術家派遣事業の効果及び成果（複数回答）



授業としての芸術的なワーク 実施後の先生の評価

一流の方の芸術が身近で見ることができ、子どもたちの反応も変わっていく様子がわかった。ワークショップでは、サーカスを体験するのではなく、上手に行うには、どんなことが必要なのか考えたり、教えていただいたりと、大変いい学習をさせていただいた。

極端な少人数学級であり、大人数の前で発表することに慣れていない児童が多い。普段発表することに苦手意識を持っている児童も意欲的に取り組む姿が見られた

体育科の「表現遊び・表現運動」に位置付けとりくんだ。ねらいに迫る意図的・効果的な活動であり、学校教育として行う表現遊び・表現運動として実感することができた。該当学年の担任も一緒になって活動し、楽しさや高揚感、達成感を感じることができた。有意義な活動だった。

芸術家の語り、表現の迫力に魅了！

芸術家派遣の授業を、特別支援学校では単なるイベントに終わらせまいようにとりくんだ。教師はひとりひとりの子どもの特性に合う学習プログラムを用意し、主体的な学びにしている。歌舞伎に関する調べ学習がより関心や興味を上げ、授業中は驚きや発見、感動を味わった。英語が得意な生徒が日本語と英語のスピーチで挨拶をした。「衣装を着け化粧をした本物の歌舞伎をぜひ観たい」と、今回の授業がきっかけで、夢をもった生徒がいる。

子どもたちに「大人の本気（プロ）」を感じられる機会を作れてよかった。夢を追うこと、叶える先のことのすばらしさが音楽を通して伝わった。また、ま近にプロの演奏の迫力にふれ、実際にバイオリンの音を出すという得がたい体験もできた。

子ども達はパフォーマンスを通して表情が変わり、素晴らしい経験になった。イメージすることの大切さや、上手いかわないことにも諦めずに取り組む粘り強さなど教えていただき、子ども達の心に残ったように思う。日常と全く違う人間関係で、フル回転で何とかしようと思ったり、通わす体験ができたことが大きな成果と思う。できそうな子ができなかったり、目立たない子がどんどんできたり、ワークで心の育成ができた。

パントマイムを解かりやすく教えてもらい、誰もが楽しく取り組めた。発表で渋々出された子も、たくさんほめられとても嬉しそうにしていた。「相手に何をしているかわかってもらおうとする表現力」「わかるようにする想像力」子供たちに身に付けてほしい力です。とても良い学習となった。子どもたちの掴みがすごかった。

「あったかかった」こどもたちが素直に 全身で笑い転げている姿は、みていてもうれしくなった。

- ・おおまくんがおもしろすぎて 死ぬかと思った。全部楽しすぎた
- ・おうまくんがめっちゃめっちゃおもしろかった
- ・とりあえず、もっつっつっつっつとやりたい ぜんぶたのしすぎた
- ・かくればばれなくてよかった。おおまくんと次もやりたい

プログラム：コミュニケーションゲーム(色オニ 震源地はどこだ かくれんぼ なりきりかくれんぼ)むかしあそび(紙コップけん玉 こま回し)

実施箇所：市川児童相談所 成田市立中台小学校
香取市立小見川北小学校

表現あそびワーク 講師：大潤弘幸 岡本圭 井部直人(劇団風の子)



あそびます！講師とのあそびが広がって集中！なんでもおかしく大笑い。あそびの世界で楽しんでいる。最後は昔あそび、こま回しでは、うまくひもが巻けず、ちょっと苦戦する。こつを教えてもらい、皆回った。

たんてい心構えの伝授！「たんていは目でよく見て、 耳でよく聞き、頭でよく考え 心で感じる」

- ・のぎくのをぶっこわしそうになるくらいおもしろかった
- ・しゅぎょうさいこ〜
- ・最初はどんなことするのか、とてもドキドキだった。もらったシーグラスもきれいでうれしかった。
- ・おーちゃんがすごい元気で、表情がすごく豊かだった。いつもと違って新鮮だった。
- ・名たんていにもなれたし、すごくうれしかった。またやりたいです。

プログラム：みんないっしょに名たんてい からだほぐし 「たんていってなにをする人？」 色々あるよ！「目、耳、頭の修行」 体をきたえる たんていメガネで探そう (怪しいおとしもの)

実施箇所：船橋市新高根児童ホーム 松戸市野菊野こども館 東上総児童相談所 柏児童相談所 君津児童相談所

表現あそびワーク 講師：大森靖枝



ジャーンの合図でクルッと前を向くとサングラス、ハンチング姿のなりきり探偵が登場で、子どもたちは大喜び。ごっこ遊びで、自由に自分を表現、「そうだね〜 うんいいね なるほど・・・」と共感。仲間とかかわりながら楽しんだ。最後は修了証が一人一人に渡された。

たけちゃんの失敗に「あと 2 回チャンスあるよ！」 みんな、あきらめないこと、何度もやっていいよ

- ・たけちゃんがおもしろかった。
- ・こまが丸くてもつのがむずかしかった。
- ・とても きょうきてよかったとおもいました。
- ・たけちゃんがおしえてくれたから こまができた。
- ・おもいでたくさんつくれて、うれしかったです。
- ・たけちゃんとコマで対決するのが楽しくて
- ・またきてね、だいすき。たけちゃんありがとう。

プログラム：技の披露/けん玉 こま 皿回し 玉すだれ デビルスティック 体験/こまを回してみよう やりたいあそびをやってみよう 野外で中国ゴマ披露

実施箇所：佐倉市北志津児童センター
市川市相之川こども館 一宮学園

こま・けん玉あそび 講師：武田勉(こまのたけちゃん)



けん玉やこまの回し方を上手におしえてもらい、ほとんどの子ができるようになった。わからなくなったら何度でもきいてあきらめずにがんばっていた。

おもしろかった！！いろいろなドラマが生まれて、
子どもたちはどんどん変わってきた。

人形工作
講師：永野むつみ 大沢直（人形劇団ひぽぽたあむ）

- ・今日は何色の気分？「紫・ピンク」。
- ・たくさんのどうぐがあったから、いろいろのどうぐにふれてうれしかったです。
- ・さいしょは、ちょっとだけやりたくなかったけど、さいごまでやってみたら、やるきがでたし、たのしかったです。

プログラム：3 分間人形劇場 封筒や様々な材料や道具を選んで見たことがない生き物を作ろう
出来た作品見せあいっこ どんなところに住んでいる？

実施箇所：銚子児童相談所



アドバイスをもらい、だんだん創作意欲がわいて、様々な作品が出来上がった。
それぞれ気に入っているところや名前を紹介しあった。

とても集中して参加、工作は一生懸命つくった。とてもよいことだと思うのでこのまま伸びていってほしい。

人形工作
講師：納富俊郎 納富祥子（人形劇団ののはな）



人形劇「赤ずきんちゃん」では言葉のやり取り、こどもらしい反応で楽しんでた。工作は選択肢がたくさんあるのを迷いながら選び、楽しんだ。

- ・すごかった。にんぎょうげきがおもしろかった。
- ・一人で役を演じて絵本通りでなく、たくさんおもしろくておかしく工夫をしているんだな。保育士を目指している私としては有意義な時間だった。

プログラム：スーパー人形劇、人形劇「赤ずきんちゃん」、コップンコ劇場「こぶた、たぬき、きつね、ねこ」体験、工作「パタパタちょうちょ」

実施箇所：中央児童相談所 野の花の家

ダンスも恥ずかしがらず楽しんでもらえた。
子どもからパワーをもらえた。

アフリカンパーカッション
講師：ダウディ 當間典子

- ・別の国の音楽で元気が出てきて、とてもhappyな気分
- ・マラカス作れて楽しかった。
- ・たいこをたたいたけど、手が痛かった。
- ・ダウディさんが太鼓をたたいている音がきれいでした。グウしたのがうれしかった。

プログラム：手作り楽器作り アフリカの歌をきく 手作り楽器と一緒に演奏 アフリカの言葉 たいこ体験（ジャンベ・ドゥンドゥンバ）ダンス

実施箇所：ほうゆうキッズホーム



自分で作ったマラカスでリズムをとってノリノリ。初めてたたくアフリカの太鼓ははじめはおっかなびっくり、中高生の演奏がすばらしかった。

楽しもうという気持ちを感じられ、やる気も増しキラキラしていた。こちらに乗せられた！！

- ・落語を生まれてはじめて生でみてめっちゃうれしい!!
- ・ニコニコメーターMAX、幸せだった
- ・足がしびれて折れてしまったり、練習も相当な苦労をつんでいるんだな
- ・自分の感じている落語よりも面白かった
- ・声の違いでいろんな登場人物がいることがわかった

プログラム：落語について解説 講師による落語実演二席(初天神・転失気・狸の恩返し・牛褒め・元犬) 登場人物クイズ 見立て 小唄体験 質問タイム

実施箇所：大多喜町立西小学校 松戸市立大橋小学校 千葉県立千葉盲学校

落語

講師：柳家緑太 金原亭馬久 金原亭馬太郎 柳家小もん 柳家あお馬 伊藤輝（落語協会）



「耳を澄ませて真剣に聞き、大笑い。蕎麦を食べる、団子を食べるしぐさや音がリアル。何人もの登場人物のなりきりにおどろいていた。」

表現が素直、自分の気持ちをストレートに伝えることはとても素敵なこと



説明や実演に興味津々じつと熱心にみた。生の演技、説明に時々笑いが起きる。立ち回りでは歌舞伎役者になったつもりで見得までやりきる。化粧の時は講師の周りに集まり真剣に見ていた。

歌舞伎

講師：早瀬栄之丞 嵐市太郎 和田祐樹 松永揺 石嶋隆生（前進座）

- ・演技がかっこよかった。泥棒とおかっぱきの演技が面白かった。
- ・雨や風など情景、感情が浮かぶ、太鼓の音が気に入った。
- ・演技の体験で、役者さんに褒められてうれしかった。
- ・あっという間に女形や隈取の化粧をしていて、驚いた。すごかった。
- ・分かりやすい説明のおかげで、1つ1つの動きや音に意味があることが分かった。

プログラム：歌舞伎の歴史・成り立ち 立ち回りの実演(泥棒と岡っ引き)解説 女形の解説 見得の体験 化粧の実演(くまどり 女形) 立ち回り(山かけ 鬼飛び)の体験と発表 質問タイム

実施箇所：松戸市立高木小学校 千葉県立袖ヶ浦特別支援学校

狂言は喜劇だから大きな声で「ワァーハッハッハー！」

- ・こんな職業があることをわかり、夢が広がりました。
- ・初めて狂言観たけど笑って過ごせた約2時間忘れません。そしてウエンディとGさんも忘れません
- ・狂言ってもっと静かな感じだと思っていたが大きな声で笑ったりしてめっちゃおもしろかった。
- ・直接みることができてうれしかった。狂言は怖いイメージがあったけどおもしろくてうれしかった。

プログラム：狂言の解説(笑い方 挨拶 正座) 「柿山伏」実演 装束披露・試着 人物クイズ 体験(立ち方・歩き方・声の出し方)

実施箇所：白井市立白井第一小学校

狂言

講師：上田圭輔 小梶直人（大蔵流吉次郎狂言会）



観るコツは「昔のしゃべり方、わからない言葉は無視！想像力を働かせて」全員リラックスして興味がわいたようで集中していた。つまらなそうにしている人をひとりもみかけなかった。

太鼓の音は振動でも感じる事ができる、 人間の体は空洞なので響きを感じてほしい

- ・太鼓をたたいている人は、こんなちからでたいこをたたいているんだ
- ・たたいていると体にひびいて、太鼓の気持ちがつたわる
- ・しんぞうにひびいた
- ・太鼓をたたいている姿は、かっこよかったし、たたくのも楽しかったし、難しかったし、おもしろかった。
- ・また、やってみたいです。いもうとも、つれてきたいな

プログラム：オリジナル曲和太鼓の実演「ふってん」
太鼓の解説と楽器紹介（締め太鼓・宮太鼓・大太鼓・桶筒太鼓・チャンチキ・拍子木・チャップ） 太鼓体験チームごとに 講師実演「そうま」

実施箇所：成田市立橋賀台小学校 佐倉市立染井野小学校 柏市立手賀西小学校 市川市立稲越小学校 市川市立須和田の丘支援稲越校舎

和太鼓
講師：関根まこと MORIMITSU
佐々木美菜子 井深慎也 菊池咲希
佐野健士龍 （太鼓笑人めでたい）



真剣に打つ、にこにこ打つ、半そでになって頑張る、こどもたちは、いろいろだが、だんだん太鼓の音や響きが大きくなり迫力がでて自信をもって叩いた。

「自分が演技を楽しんでやる事が観る人を楽しませる」もっともっと子どもたちに表現を楽しんでもらいたい



発表の時、観ている子たちから自然に手拍子が起きて演じる側も観ている側も盛り上がった。みんなで協力して作っている感が伝わってきた。

演劇・表現体験
講師：半田晶子 亜白辰彦 三橋真理子
安田真弓 大場博子（まちアート・夢虫）

- ・はずかしくなくなり しかもみんなの前でまた、いろいろなこととやってみたい
- ・自分の心の中では、じゅうぶんできたと思っている。
- ・人を楽しませたり、笑わせるには、堂々としていた方がいい
- ・やってみて演劇の楽しさやむずかしさ、大変さを学んだ
- ・自信をもって自分も楽しむことが重要なんだと感じた

プログラム：軽い体操と顔の表情筋を動かす
発声 歩く&止まる（感じる） 講師による「カチカチ山」実演 五感を使う身体表現 グループごとの演技指導、練習 グループごとに発表

実施箇所：長柄町立日吉小学校

イメージしたことは実現できる。積み重ねが大事。やったことのないことは自分の知らない世界を広げるチャンス。周りの様子をかんじること。

- ・めちやくちゃ楽しくて、めちやくちゃつかれた
- ・ほんとうにがんばれるかな？「あきらめないが大事と聞いてがんばれました。
- ・チィキィは、自分たちの事をラッキーな人かもといっていたけど、すごく努力していたんだと思った。
- ・互いにの気持ちを理解しながらやっていることがわかった。
- ・できた時の達成感がすごかった！！

プログラム：ミニサーカスショー サーカスについて解説 ウォーミングアップをやってみよう サーカスの技体験（歯ブラシ回し、クジャクの羽でバランス、棒のコミュニケーション） キャリア教育

実施箇所：九十九里町立豊海小学校 匝瑳市立共興小学校 八街市立笹引小学校 袖ヶ浦市立平岡小学校 市原市立市東第一小学校 千葉県立松戸特別支援学校 袖ヶ浦市立中川小学校

サーカスワークショップ
講師：CHEEKY！（智春） DAIKI
こんどうりえ（チィキィ＊パークウ）



一輪車のミニサーカスでハラハラドキドキ拍手喝采！ワークでは、講師から大事にすることが伝えられ、二人組のコミュニケーション体験で想像力でイメージ、相手のこと、周りの様子を感ずることに集中した。子どもたちも受け止めた。

身の回りにあるもの全てを身体であそぶ。心に思っていることを体で表現、誰かを元気にさせるもの

パントマイム
講師：チカパン(パントマイムプラネット)



- ・相手をおもしろくさせるのがすてきだな
- ・壁を作るのが楽しかったけど、空想のかべにぶつかってころぶのはいたかった。
- ・かんたんそうに見えていたけどやってみると、てをうごかさな
い、声を出さない、とてもむずかしかった。
- ・表現することが楽しかった、たのしさをした
- ・言葉を使わなくても思っていることがつたわることがわかつた。もういちど見てみたいと思った。

緊張がほぐれて自由に表現できるようになった。
「どうだ」という顔して自慢げに表情になった。友だちの pant を見て変化させていった。

プログラム：講師実演パントマイムを観る マイム体験 壁から脱出に挑戦 パネルパント などなど(鳥・蝶々) グループに分かれて pant を考え、発表

実施箇所：君津市立外箕輪小学校 四街道市立山梨小学校 野田市立福田第一小学校

身体が動くのも踊り、心が動くのも踊り。
子どもたちの表情が変化したのがうれしい

コンテンポラリーダンス
講師：安西真幸・安西千紗・北村典子

- ・おもしろくて期待を超えた。疲れた楽しかったけど
- ・やってみたらめっちゃ楽しくてもっとやりたい
- ・自分をはじめてかがやいたきがしてうれしかった
- ・今日は自分のすごくいろいろな感情がすごくいろいろな感情ができた。
- ・私は「作る」のが好き、また知らない「作る」をしりました

プログラム：体ほぐし準備体操 グループに分かれて身体表現 曲に合わせてみんなで踊ってみる 講師ダンス披露(雀の戸締り) 創作ダンス(個人・グループで考える) 発表

実施箇所：松戸市根木内こども館 不二学園恩寵園 千葉市東部児童相談所 鴨川市立長狭小学校 山武市立鳴浜小学校 船橋市立金杉台小学校 千葉県立栄特別支援学校



想像力がどんどん膨らんで「見えた、見えた」あちこちから声が上がってきた。身体表現に夢中になった。みんなでつくあげたダンスを完成させ、舞台の上で踊った。「やった～！！」

バレエを知る 好きになってもらいたい

バレエ
講師：三木雄馬 森本悠香 前原愛里佳
圓札菜由 種井祥子



- ・体を使ってはなしをすることとしらなかった！しれてよかった。
- ・もっとこういうきかひが増えたらうれしい。
- ・先生たちの表現がすごかったし、おもしろかった。
- ・バレエってもっとかこくな練習イメージがあったけど、とても美しく、おもしろかった。
- ・プロはやっぱすごいなと思った

柔軟性チェックではあちこちから悲鳴が上がった。ストレッチもバーレッシンも一生懸命。実演に見入っていた。マイムのシーンでは笑いが起きた。最後は名残おしそうにルペランスをしていた

プログラム：バレエの解説 柔軟性チェック ストレッチ バレエの基本の形 椅子を使ってバーレッシン ジャンプと回転 バレエシーンの鑑賞 マイム体験 バレエのお辞儀

実施箇所：東金市立日吉台小学校 鋸南町立鋸南小学校

いっしょにワークショップを心から楽しむことができた。「みんなの宝物にしていっぱいやってね」

- ・がっきがおもしろかった
- ・さいしょはむずかしかったけど、どんどんわかってきたのしかった
- ・ふりつけかんがえるのがたのしかった
- ・うたはげんきになるもとどかんじました
- ・いろんながっきが楽しかった。歌やおどりも楽しかった

プログラム：自己紹介の歌 講師実演「ゆかいに歩けば」 ギター演奏 パーカッションと楽器紹介 「WA になっておどろう」を歌う・振付 全員で舞台上で発表 質問コーナー

実施箇所：いすみ市立古沢小学校

声楽

講師：うたこさん ぴんたろう
上村純 (リーフ企画)



歌詞について、感じたことをはなし合いながら「感じながら歌おう」ミッションをクリア。どんどん振付を完成させ、通して踊って発表。顔を見合わせたり、うれしそうな表情になった

人の意見を聞いてみんなで作り合う、言い合えるいい関係だね



大きな声でげんきにうたうことができていた。縦割りでグループで大きな子が小さな子に声掛け気にかけていた。みんないっしょに仲良く過ごしている様子が伝わってきた

ミュージカル

講師：東城由依 米谷美穂 鈴木彩子 森山真衣
塩嶋一希(イツフオーリーズ)

- ・じしんがつかまりました。もっとやりたかった
- ・自分のきもちを言えてうれしかった
- ・自分たちでげきをつくるのがたのしかった。もっとじぶんたちでげきを作りたい
- ・さいしょはちょっとしんぱいだったよ。やったらすんごくたのしかったよ
- ・すんご〜〜〜〜〜くたのしかったよ

プログラム：ミュージカル「3びきこぶた」 チームごとに表現遊び 「手のひらを太陽に」をみんなで歌う オリジナルダンスを作ろう チームに分かれてミュージカル作り(お題:桃太郎 浦島太郎 シンデレラ スイミー)・発表

実施箇所：木更津市中郷小学校

子どもたちの様子がとても伝わり、その空気感を共有できた

- ・バイオリンは難しくてたくさん努力して
- ・いることが分かった
- ・オーケストラに興味がでた。
- ・他の人がやっているのを聞いてみんな上手だなあと思った。
- ・新しい曲も知れてお気に入りができた。

プログラム：オーケストラの説明 バイオリンについてバイオリン演奏(愛のあいさつ・ユモレスク・ツィゴイネルワイゼン・花) 楽器体験 校歌演奏合唱

実施箇所：茂原市立五郷小学校 山武市立蓮沼小学校 松戸市立六実第二小学校



オーケストラ

講師：松本伸二 長尾裕子
江口景子 小泉百合香
鈴木奈津子 荒巻美沙子
谷合千文(千葉交響楽団)

ピアニストとバイオリニストの二人が入ると「きれい」「すてき」の声が上がった。微動だにせず、集中してききいていた。楽器体験では、音が出た友だちに「すごーい」拍手を送った。不安で心配していたが終わって戻ってきたときは嬉しそうな笑顔だった。

地域のおそびの専門家

子どもたちを丸ごと受け止め、子どものやりたい思いを引き出し、形にしていけます。
おもいおもいに自由に、自分の力でやりとげる達成感・満足感を味わっています。

講師：(特)市川子ども文化ステーション
実施箇所：国府台病院 ハクナマタタ
プログラム：革でクリスマスオーナメント
キラキラビー玉の万華鏡 革細工 アイロ
ンビーズ



・ツリー、うさぎつくった/トナカイつくったよ/メリー
クリスマス、たのしかった、さいこうです/たくさんの
革を自由に切って触った、触り心地も違い素敵な
革だった
○子どものこうしたいと一緒に考えてくれて達成
感を味わえた/アイロンビーズ、すごい集中力で
大作ができて満足していた。



講師：(特)子どもネット八千代
ヨシミツ
実施箇所：グリーンヒルキッズ
プログラム：紙粘土を使った工作

・犬がうまいった/おはながきれいにできてう
れしかった/あかい色をやるのにちょっとむず
かしかったけどやれてよかった、とてもたのし
かったからもっとやりたかった。
○自分で粘土の色の色づくり、デザイン創作
と自分で主体的に創造している姿に感動し
た。子どもたちが思った以上に熱心に取り組
んでいた。

講師：(特)四街道こどもネットワーク
実施箇所：下志津病院
プログラム：レイボーシャボン玉
プレスレット 折り紙花火



・いろいろできてとても楽しかった/1 しゅうかんあったら
いいのになとおもった/何かを作ることは楽しいことだ
なと思った/ほかの子となかよくできたのがよかった
○幅のある工作内容で子どもたちがとても楽しむ事が
出来た。「家でもやってみたい」意欲や満足感を得られ
ていた。



講師：(特)子どもプラザ成田
実施箇所：本城ルーム
プログラム：大型絵本 仕掛け絵本
牛乳パックのプロペラごま 紙コップのけん玉
キラキラサマードーム

・ボトルに入れてキラキラにするのが楽しかった
/楽しかった、またやりたい/何時間でもできるく
らいたのしかった
○細かい材料をつかむ、どのくらいの量が入
る?考え、想像力を養い、もっと作りたいという気
持ちも尊重され、達成感を得た。ひとりひとりに
声掛けしてくれて様々な工作を楽しんでいた。

講師：(特)千葉中央おやこ劇場
実施箇所：千葉東病院 千葉大附属病院
わくわくbloom アフタースクール
むぎ畑
プログラム：くるくるレインボー
ビーズのストラップ エコクラフト小物入れ
ペーパークラフト



・初めてつくるも物ばかりで楽しかった/ビーズは、け
っこうたいへんだったけど 100%できた/とてもいい思
い出になってうれしかった
○中高生が興味を持ち、黙々と作業に没頭しやり
切った満足感あふれた表情を見せたことが印象的。
「すごく気分転換できた!」と言い、療養生活の中で
QOL 向上につながったと感じる



講師：たのレクインテット
実施箇所：千葉リハビリテーションセンター
プログラム：ピアノ トロンボーン
ウクレレ フルート ボイスパーカッション
の演奏 手作り楽器で合奏

・おねえさんたちのいしょうがよかった、
自分もきたい/マツケンサンバがたのし
かった、またきてほしい
○テンポが良い曲が多く、心が元気に
なった。子ども達もいろいろな音に目を
丸くして反応したりいつもとは違う表情を
みることができた

編集後記

2月26日に「千葉市こども・若者基本条例」が議会で可決され、4月から施行されます。子どもまんなか社会をめざして動き始めます。他市の「こども計画」もパブリックコメントが3月末までには実施されるようです。子どもが安心できる、信頼される大人になるよう、子どもの声を敏感に聴き取り、行動していきましょう!!



令和6年度文化庁 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業 - 芸術家の派遣事業〈NPO 法人提案型〉

No.	自治体	学校名	実施日	対象学年	人数	教科	実施内容	芸術家講師
1	船橋市	金杉台小	12/13	5年生	34	音楽	コンテンポラリーダンス	安西真幸
2	市川市	稲越小	2/6	5年生	28	学級活動	和太鼓	関根まこと
3	市川市	須和田の丘特別支援	2/6	高等部2年生	9	音楽	和太鼓	関根まこと
4	松戸市	大橋小	12/16	6年生	30	国語	落語	柳家緑太
5	松戸市	松戸特別支援	1/20	4.5.6年生	19	特別活動	コンテンポラリーサーカス	C H E E K Y
6	松戸市	高木小	2/10	5.6年生	39	総合的学習	歌舞伎	早瀬栄之丞
7	松戸市	六実第二小	2/17	6年生	35	音楽	オーケストラ	松本伸二
8	柏市	手賀西小	12/16	4.5.6年生	49	音楽	和太鼓	関根まこと
9	野田市	福田第一小	11/29	1～6年生	23	総合的学習	パントマイム	チカパン
10	佐倉市	染井野小	11/28	5年生	43	音楽	和太鼓	関根まこと
11	成田市	橋賀台小	10/1	4年生	29	音楽	和太鼓	関根まこと
12	成田市	中台小	11/1	1.2年生	46	棚活動/体育	演劇表現	大澗弘幸
13	四街道市	山梨小	11/13	5年生	17	国語	パントマイム	チカパン
14	四街道市	千葉盲学校	1/16	中学部	21	総合的学習	落語	金原亭馬久
15	八街市	笹引小	12/13	4.5.6年生	44	総合的学習	コンテンポラリーサーカス	C H E E K Y
16	白井市	白井第一小	12/6	5.6年生	63	総合的学習	狂言	大藏教義
17	栄町	栄特別支援	11/26	高等部	50	音楽	コンテンポラリーダンス	安西真幸
18	匝瑳市	共興小	12/12	4.5.6年生	33	総合的学習	コンテンポラリーサーカス	C H E E K Y
19	香取市	小見川北小	12/3	1.2年生	36	生活科	演劇表現	大澗弘幸
20	東金市	日吉台小	11/1	5年生	48	体育/音楽	バレエ	三木雄馬
21	山武市	鳴浜小	11/20	1.2.3年生	38	体育	コンテンポラリーダンス	安西真幸
22	山武市	蓮沼小	1/20	6年生	19	音楽	オーケストラ	松本伸二
23	九十九里町	豊海小	12/11	6年生	34	体育	コンテンポラリーサーカス	C H E E K Y
24	茂原市	五郷小	11/1	6年生	33	音楽	オーケストラ	松本伸二
25	長柄町	日吉小	1/17	4.5.6年生	33	国語/体育	演劇表現	半田晶子
26	いすみ市	古沢小	1/31	1.2.3年生	24	音楽	歌唱	うたこさん
27	大多喜町	西小	11/29	4.5.6年生	29	国語	落語	柳家緑太
28	鴨川市	長狭小	11/52	1.2.3年生	46	体育	コンテンポラリーダンス	安西真幸
29	鋸南町	鋸南小	12/6	3.4年生	48	総合的学習	バレエ	三木雄馬
30	木更津市	中郷小	12/16	1.2.3年生	42	音楽	ミュージカル	東城由依
31	君津市	外箕輪小	11/5	4年生	24	体育	パントマイム	チカパン
32	袖ケ浦市	平岡小	1/15	5.6年生	47	総合的学習	コンテンポラリーサーカス	C H E E K Y
33	袖ケ浦市	中川小	2/6	3年生	32	体育	コンテンポラリーサーカス	C H E E K Y
34	市原市	市東第一小	1/17	4.5.6年生	33	体育	コンテンポラリーサーカス	C H E E K Y
35	千葉市	袖ケ浦特別支援	2/12	高等部	35	音楽/自立活動	歌舞伎	早瀬栄之丞

実施校 35 校(小学校 30 校、特別支援学校 5 校) 参加児童生徒数 1,213 人 芸術家講師 14 人 補助講師 42 人のべ 114 人
コーディネーター登録 32 人 のべ 75 人 27 自治体 教育委員会授業見学 3 校(いすみ市教委、香取市教委、船橋市教委)

【独立行政法人国立青少年教育振興機構令和6年度子どもゆめ基金助成活動】
事業名:「病院や児童福祉施設の子どもが主体的に創造しワクワクする笑顔になるQOL向上あそび体験交流」 10か所 5病院 5放課後等デイサービス

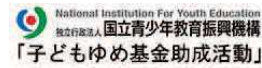
	施設名	実施日	プログラム 指導者	指導者	協力者	子ども	大人	参加総数 (子、大人)
1	下志津病院	7月23日(火)	「カラフル工作つくってあそぼう!」 (特)四街道こどもネットワーク	4	1	10	4	14
2	千葉東病院	7月30日(火)	「つくってみよう♪カラフルクラフト」 (特)千葉中央おやこ劇場	4	1	7	5	12
3	放課後等デイサービス わくわく bloom	8月1日(木)	「やってみよう♪わくわく工作タイム」 (特)千葉中央おやこ劇場	4	2	19	6	25
4	千葉リハビリテーション センター	8月21日(水)	「たのしくインテットとわくわくサマー コンサート」 たのしくインテット	4	2	42	37	79
5	(社)福翠園放課後等デイサービスグ リーンヒルキッズ	8月23日(金)	「色紙ねんどで作ってみよう 世界でひと つだけの…」 ヨシツ 特)子どもネット八千代	4	2	18	9	27
6	放課後等デイサービス 本城ルーム	8月27日(火)	「第1部ねえ、聞いて!夏のおはなし。 第2部作って遊ぼう キラキラ工作」 (特)子どもプラザ成田	4	3	13	4	17
7	千葉大学医学部附属病院	11月6日(水)	「チャレンジカラフルクラフト」 (特)千葉中央おやこ劇場	4	1	13	11	24
8	放課後等デイサービス ハクナマタタ	11月6日(水)	「革でクリスマスオーナメントをつくろう!」 (特)市川子ども文化ステーション	4	4	12	11	23
9	国府台病院	11月20日(水)	「わくわく工作! オンリーワンを作ろう!」 (特)市川子ども文化ステーション	4	4	28	12	40
10	放課後等デイサービス アフタースクールセンタ ーむぎ畑	1月13日(月祝)	「やってみよう!わくわく工作タイム」 (特)千葉中央おやこ劇場	4	2	10	5	15
	合計			40	22	172	104	276

【独立行政法人国立青少年教育振興機構令和6年度子どもゆめ基金助成活動】
事業名:「児童福祉施設で暮らす子どもが笑顔になる自己肯定感向上のあそびの体験交流」
12か所 7児童相談所 5児童養護施設

	施設名	実施日	プログラム 指導者	指導者	協力者	子ども	大人	参加総数 (子、大人)
1	市川児童相談所	7月16日(水)	「からだをつかっていっしょにあそぼう!」 大潤弘幸 井部直人 他	4	2	47	5	52
2	障害児入所施設 不二学園	8月6日(火)	「ダンスワーク」 安西真幸 安西千紗 他	4	3	33	5	38
3	東上総児童相談所	8月7日(水)	「君はこのなぞがとけるか?」 大森靖枝 他	4	3	24	3	27
4	千葉市東部児童相談所	8月10日(火)	「ダンスワークショップ」 安西真幸 北村典子 他	4	2	44	6	50
5	児童養護施設 ほうゆうキッズホーム	8月19日(月)	「アフリカの風を感じよう!」 當間典子 ダウディ 他	4	4	15	5	20
6	児童養護施設 一宮学園	9月14日(木)	「こまあそびのたけちゃんがやってくる!」 こまのたけちゃん 他	4	4	15	4	19
7	君津児童相談所	9月17日(火)	「君はこのなぞがとけるか?」 大森靖枝 他	4	2	22	7	29
8	中央児童相談所	10月3日(火)	「人形劇&工作ワークショップであそぼ!」 納富俊郎 納富祥子 他	4	4	19	27	30
9	児童養護施設 野の花の家	10月6日(日)	「人形劇&工作ワークショップであそぼ!」 納富俊郎 納富祥子 他	4	2	14	9	23
10	柏児童相談所	10月9日(水)	「君はこのなぞがとけるのか?」 大森靖枝 他	4	2	17	5	22
11	児童養護施設 恩寵園	10月27日(金)	「はじけておどろろ! Dance Dance Dance」 安西真幸 北村典子他	4	2	22	9	31
12	銚子児童相談所	11月15日(金)	「見たことのない生き物を作ろう」 永野むつみ 大沢直 他	4	2	18	6	24
	合計			48	32	290	75	365

【独立行政法人国立青少年教育振興機構令和6年度子どもゆめ基金助成活動】

「出前で届ける子どものあそび*アート*交流体験 2024」



	施設名 プログラム名	日時	指導者	参加者数(人)				
				子ども	保護者	施設スタッフ	行政	総計
1	佐倉市 北志津児童センター 「こまあそびの出前隊がやってくる」	8月7日(金) 14:00～16:00	こまのたけちゃん 他	25	1	3	0	29
2	松戸市 根木内こども館 「はじめておどろう！ダンスあそび」	8月22日(木) 14:00～16:00	安西真幸 他	16	6	4	0	26
3	市川市 相之川こども館 「こまあそびの出前隊がやってくる」	8月23日(金) 14:00～16:00	こまのたけちゃん 他	20	7	8	0	35
4	船橋市 新高根児童ホーム 「君はこのナゾがとけるか？ 探偵あそび」	9月29日(金) 13:30～15:30	大森靖枝 他	18	3	5	2	28
5	松戸市 野菊野こども館 「君はこのナゾがとけるか？ 探偵あそび」	11月17日(日) 13:15～15:15	大森靖枝 他	26	9	5	0	40
	4市5か所	10時間	25人	105	26	25	2	158

※子どもの内訳 105人 (幼児9人 小学生91人 中学生2人 高校生2人 不明1人)

※大人の内訳 53人(保護者26人 施設スタッフ等25人 行政職員2人)

※事業従事者内訳 35人 (指導者25人 コーディネーター10人)

文化芸術を活用した連携と協働の子育て支援事業

■公益信託ちばぎんハートフル福祉基金助成「芸術の力を活用した遊びやワークショップを、支援を要する子ども達へ届け、0歳からの笑顔とウェルビーイング向上をはかる」事業

	実施施設・パフォーマー・作品名	日 時	子ども 0歳～5歳	保 護 者	施設ス タッフ	行 政 取材	合計
1	乳児院エンジェルホーム 大森靖枝 「なんだろな なんだろな？」	10月8日(火) 15:00～15:40	14		8	0	22
2	聖愛乳児園 大森靖枝 「なんだろな なんだろな？」	10月28日(月) 10:20～10:55	10		12	1	23
3	旭ヶ丘母子ホーム 安西真幸 「親子でいっしょにダンスあそび」	11月24日(日) 10:30～11:10	6	4	2	1	13
4	乳児院コミュニティ長柄 大沢愛 「わらべうたとおはなしのじかん」	11月27日(水) 10:00～11:00	16		16		32
5	はぐくみの杜君津赤ちゃんの家 大沢愛「わらべうたとおはなしのじかん」	11月28日(木) 10:00～11:00	8		9		17
6	青い鳥ホーム 安西真幸 「親子でいっしょにダンスあそび」	11月30日(土) 10:30～11:10	11	7	5		23
7	乳児院イーハトーブ 安西真幸 「親子でいっしょにダンスあそび」	12月5日(木) 10:00～10:40	11		8		19
8	国府台保育園 地域子育て支援センター こあらっこ・こどもセンター 大森靖枝「なんだろな なんだろな？」	2025年 1月18日(土) 10:20～11:15	19	16	7		42
	合 計		95	27	67	2	191

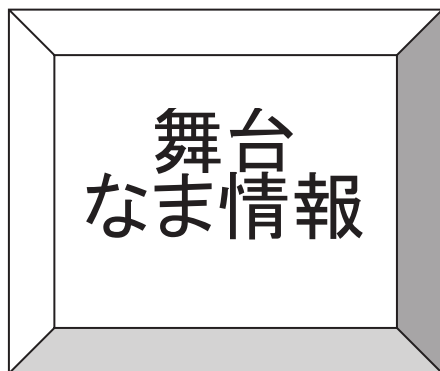
※事業従事者 延べ29人（パフォーマー延べ8人 コーディネーター延べ16人 当日スタッフ：5人）

■受託・連携 乳幼児と親のための事業

	会場	日時	パフォーマー	参加者数
1	佐倉市志津児童センター	9月9日(月)講座 10:00～12:00	大森靖枝「えがおがいっぱい表現あそび」	総数41人(大人)
2	佐倉市志津児童センター	9月20日(金)ワーク 11:00～11:40	大森靖枝「なんだろな？ なんだろな？」	総数51人(乳幼児19人 保護者19人 施設職員11人 行政2人)
3	鎌ヶ谷市南児童センター 鎌ヶ谷市拠出	9月30日(月) 10:30～11:45	大森靖枝「なんだろな？ なんだろな？」	総数48人(子23人 保護者20人 スタッフ5人)
4	市原市国分寺台地区社協 市原市国分寺公民館 助成金	10月5日(土) 11:00～12:00	人形劇団ののはな「にこにこげきじょう」とばたばたちょうちょ工作	総数33人(子13人 保護者10人 職員行政地域10人)
5	八千代市社会福祉協議会 大和田支会 八千代市福祉センター 資金拠出	11月11日(月) 10:30～11:20	大森靖枝「なんだろな？ なんだろな？」	総数46人(子17人 保護者18人 支会福祉委員9人 行政2人)
6	市川市新浜親子つどいの 広場 助成金	9月30日(月) 10:30～11:30	人形劇団ののはな「にこにこげきじょう」	総数49人(22組44人 職員4人 地域1人)
7	もりんぴあこうづ MORIXMORI ホール 成田市児童ふれあい交流事業 (特)子どもプラザ 成田委託	10月4日(金) 10:30～11:30	人形劇団ののはな「にこにこげきじょう」とふれあいタイム	総数70人(27世帯56人/ 子28人 保護者28人 スタッフ11人 仲良し広場保育士2人 行政1人)

※参加者数 338人(子ども122人 保護者117人 施設職員93人 地域1人 行政5人)

※従事者数 23人（パフォーマー延べ10人 コーディネーター延べ13人）



- 県内の子ども劇場の鑑賞会で観たい作品がありましたら直接その団体にお問い合わせください。
- 下見等については千葉県内の申し合わせ
 - ・役員の下見は5名まで無料
 - ・その子どもは1人1,000円
 - ・その他は1人2,000円
(子ども、おとな同額)

第108号別冊 〈2025年4月～7月〉

舞台劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◇ 劇団うりんこ	わたしとわたし、ぼくとぼく	4/4	18:30	市川市文化会館小ホール	市川	小学生～大人
◇ 劇団風の子中部	Roll Roll Rolling	4/5	15:30	千葉県教育会館大ホール	千葉中央・北	小4～大人
◇ 夢団アクアリウム	ミュージカル 虹色サンゴ	6/22	14:00	袖ヶ浦市民会館大ホール	袖ヶ浦	幼児～大人

人形劇・影絵劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
☆ 想造舎	きんぎょがにげた 他	4/13	11:00	千葉市民会館小ホール	千葉中央	乳幼児親子
☆ 人形芝居燕屋	グリムのかぼん	4/29	11:00	流山市東部公民館	流山	3歳～大人
☆ 人形劇団ひぼたあむ	チップとチョコ	5/31	11:00	谷津公民館	ならしの	3歳～未就学児
☆ 人形劇団ひぼたあむ	チップとチョコ	6/22	14:00	勝田台文化センター	八千代	幼児小学生親子
☆ 人形劇団ふわふわ	ふわふわ人形劇場	6/29	未定	未定	市川行徳	幼児
☆ 人形劇団クラルテ	パンドロぼう	7/5	14:00	千葉市民会館大ホール	千葉中央	幼児～小低親子
☆ 人形劇団あつけらかん	めつきらもつきらどおんどん	7/12	11:30	グリーンスタジオ	市川中央	幼児～大人
☆ 人形劇団ひぼたあむ	のうさぎのこうふく	7/12	未定	未定	成田	3歳～小学3年生

音楽

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
♪ 高木竜馬	高木竜馬ピアノリサイタル2025千葉公演	4/27	14:00	千葉市文化センターアートホール	千葉中央	小学生～大人
♪ おーけすたら・ぴとれ座	セロ弾きのゴーシュ	5/25	14:00	成田国際文化会館大ホール	成田	3歳～大人
♪ 小林陽一トリオ	キッズジャズ	6/8	13:30	四街道公民館	四街道	幼児～大人
♪ 石川寛子 川瀬由紀子	はじめての音楽会バイオリンとピアノのコンサート	7/6	11:00	勝田台文化センター	八千代	0～3歳児と保護者
♪ kajii	食器は歌う	7/26	未定	船橋市内公民館	船橋	幼児～大人

芸能・他

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◎ ラストラーダカンパニー	らふいゆれふいゆ	5/11	17:30	きららホール	ならしの 船橋	小学生～大人 3歳～大人

いろいろ 体験活動

活動	日程	場所	主催団体
・ 子どもえんにち & 春のバザー	4/6	行徳駅前公園	市川行徳
・ お花見	4/6	浦安市弁天ふれあいの森公園	浦安
・ バザーでこどもえんにち「子どもフリマ」	4/13	KeiyoGAS CommunityTerraceてらす	市川中央
・ ちびっこパンや	4/19,5/17,6/21,7/19	JR西千葉駅前 ふくろう広場	千葉中央
・ あつまれ！ガキ大将の森	4/20	八千代市ガキ大将の森	八千代
・ 子どもプラザ成田のイースターまつり	4/26(雨天時4/27)	赤坂公園芝生広場	成田
・ わんぱく広場 プレーパーク	4/27(雨天時4/29)	行徳南部公園	市川行徳
・ こどもまつり2025	4/27	佐倉城大手門跡広場	佐倉
・ ディキャンブ	5/11	妙典河原自由広場	市川行徳
・ 本町通り 春のきらきら夢ひろば	5/11(雨天中止)	船橋市本町通り	船橋
・ 放課後子ども教室 出会い・体験・夢ひろば	5/14,16,21,23,28,30	四街道市四区集会所	四街道
・ ダンボールdeあそぼう	5/25	佐倉草ぶえの丘	佐倉
・ わくわく自然探検隊	6/1	八千代市ふれあいプラザ	八千代
・ 放課後子ども教室 出会い・体験・夢ひろば	6/4,6,11,13,18,25,27	四街道市四区集会所	四街道
・ 中央公民館 こどもまつり	6/14	船橋市中央公民館全館	船橋
・ プレキャンブ	6/21～22	佐倉草ぶえの丘	市川中央
・ 放課後子ども教室 出会い・体験・夢ひろば	7/2,4,9,11,16,23,25	四街道市四区集会所	四街道
・ 夏の自然体験	7/20～21	君津亀山少年自然の家	八千代
・ わんぱく広場 プレーパーク	7/27(雨天は中止の予定)	東海面公園	市川行徳

「舞台芸術・芸術体験企画への参加状況」データ

期間：2024/11月～2025年2月 参加団体：12団体 企画数：66 参加者合計：3,972人

入力フォーム

イベントの種類	企画数	子ども参加数	おとな参加数
プロによる舞台鑑賞	18	795人	1,296人
プロによる体験ワークショップ	46	1,422人	396人
地域講師による体験ワークショップ	2	40人	23人
合計	66	2,257人	1,715人

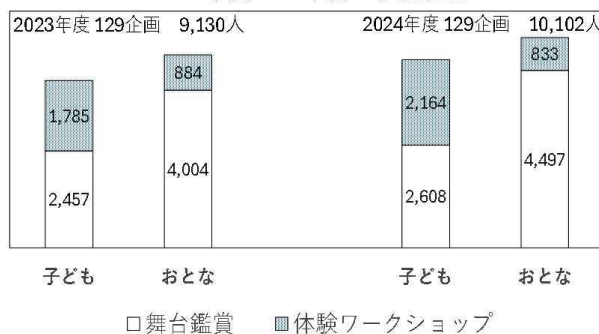


<https://goo.gl/nkYxeS>

◆ 2年間の参加者数を見る化しました。

団体正会員・千葉県センターで積みあげた2023年度、2024年度の参加状況。企画数は同数の129企画で、参加者数が972人増えています。内、舞台鑑賞は2023年度51企画、2024年度50企画とほぼ変わりません。2024年度、新たに「地域連携による舞台鑑賞」の選択肢を増やしたところ、3企画が選択され、舞台鑑賞で646人が増えているのはそれだけ多くの人に届いたということでしょうか。体験ワークショップの企画数もほぼ変わらないところ、参加者数が326人増えています。注目したいです。

2023年度2024年度の参加状況



きらきらわくわく情報

2025年4月～7月

活動	日程	場所	主催団体	
絵本とあそびのひろば わくわくキッズ(1歳～)	4/1,5/13,6/3,7/1.29	市川市勤労福祉センター	市川中央	乳幼児の活動
子ども一ふのおやこ文庫 わっくぶっく	4/2.18,5/9.21,6/11.20,7/4.16	子ども一ふ袖ヶ浦事務所	袖ヶ浦	
はっぴいスペース0～1歳半とお母さんのほっとすべーす	4/3.17,5/1.15,6/5.19,7/3.17	稲毛区小中台地域福祉交流館	千葉北	
乳幼児おやこサークル ぴょんぴょんキッズ	4/10.24,5/8.22,6/12.26,7/10.24	信篤公民館	市川中央	
おしゃべりほっとスペースびよびよひろば(0歳～)	4/10,5/8,6/12,7/10	鬼越鬼高地域ふれあい館	市川中央	
乳幼児とお母さんのための遊びの場 ぴっぴ	4/10.24,5/8.22,6/12.26,7/10.24	神納コミュニティセンター他	袖ヶ浦	
おしゃべりほっとスペースきらきらひろば(1歳～)	4/11.25,5/9.23,6/13.27,7/11.25	信篤公民館	市川中央	
おやこサークル ☆ブレンジ	4/11.25,5/9.23,6/13.27,7/11.25	市川北地区事務所	市川北	
アクティブキッズ 1～3おやこふれあい体験あそび	4/11.25,5/8.30,6/12.26,7/10	稲毛区小中台地域福祉交流館他	千葉北	
乳幼児のママたちのリラックスココヨガ	4/12.26,5/17.31,6/14.28,7/12.26	KeiyoGAS Community Terrace他	市川北	
お母さんのティータイムこーひーかつぶ	4/14.26,5/12.26,6/9.23,7/14.28	市川北地区事務所	市川北	
おやこサークル クレヨンクラブ	4/15.22,5/13.20,6/10.24,7/8	行徳駅前公園研修室	市川行徳	
みんなで子育て！ほこぼこカフェ(0歳～)	4/17,5/15,6/19,7/17	市川市勤労福祉センター	市川中央	
1～3歳児親子の遊び体験活動	4/17,5/1.15,6/5.19,7/3	千葉市子ども交流館アリーナ	千葉中央	
乳幼児のママたちのベビーダンス	4/18,5/16,6/20,7/18	八幡市民交流館ニコット	市川北	
おやこサークルどようびにあそぼう	4/20,5/10,6/21,7/19	市川市内	市川北	
0～3歳のおやこの居場所 わらべの会	4/28,5/26,6/30,7/28	流山おやこ劇場事務所みんなののうち	流山	
0～3歳児親子の居場所	5/13.27,6/10.24,7/8.22	千葉中央おやこ劇場事務所	千葉中央	
赤ちゃんコンサート ゆったりりんりん	5/27	根形交流センター視聴覚室	袖ヶ浦	
0.1歳児あそびの広場 パネルシアター	5/30	大和田公民館	八千代	
0.1歳児あそびの広場 昔とあそぼう	6/26	大和田公民館	八千代	
リトミック ゆったりりんりん	7/8	根形交流センター視聴覚室	袖ヶ浦	
0.1歳児あそびの広場 緑日あそび	7/31	大和田公民館	八千代	
赤ちゃんから小3の親子対象 いっぱいの会 花火のタベ	7月予定	未定	流山	講演会・学習会 ワークショップ
子育て広場 はっぱのおうちwithおそと	毎週火・木	こどもユニットWakaba事務所	Wakaba	
子どものことばと子育てトークの会 つぶやきりんご	4/24,6/5,7/3	流山おやこ劇場事務所みんなののうち	流山	
本との出会いを見つけよう！楽しもう！2025	5/11	勤労福祉センター本館・茶室講習室・調理室	市川中央	

団体名	Tel.	団体名	Tel.
● NPO法人 流山おやこ劇場	04-7152-0446	● みはま舞台芸術を楽しむ会～子どもから大人まで～	080-1138-1635
● NPO法人 市川子ども文化ステーション	047-395-7670	● NPO法人 こどもユニットWakaba	043-232-0045
● NPO法人 市川子ども文化ステーション中央地区	047-332-3024	● 千葉北おやこみるあそび会	043-250-4120
● NPO法人 市川子ども文化ステーション北地区	047-339-7744	● NPO法人 緑区子どもサポートセンター	043-377-8490
● NPO法人 市川子ども文化ステーション行徳地区	047-395-7670	● NPO法人 千葉中央おやこ劇場	043-251-0142
● 浦安子ども劇場	080-6651-9175	● NPO法人 四街道こどもネットワーク	043-423-5381
● NPO法人 船橋子ども劇場	047-424-0851	● やちまたおやこ劇場	043-442-0084
● NPO法人 ならしの子ども劇場	047-451-3676	● NPO法人 子ども一ふ袖ヶ浦	0438-63-2850
● 白井子ども劇場	047-491-2163	● NPO法人 いちかわ市民文化ネットワーク	047-711-8813
● NPO法人 NPO佐倉こどもステーション	043-487-1655	● NPO法人 子育てネットワークゆっくっく	04-7129-8089
● NPO法人 子どもネット八千代	047-486-4699	● 千葉県子ども核廃	047-457-2065
● NPO法人 いんざい子ども劇場	0476-46-6287	● NPO法人 子ども劇場千葉県センター	043-301-7262
● NPO法人 子どもプラザ成田	0476-29-1387		

子どもと文化 イベント情報

◆ **舞台劇「わたしとわたし、ぼくとぼく」劇団うりんこ**
「自分と違う人も大切にできる世界を」
4月4日(金)18:30開演 小学生以上
場所：市川市文化会館小ホール
未就学児入場不可(新小1は鑑賞できます)
子ども1,500円 大人2,500円(当日300円増し)
主催/(特)市川子ども文化ステーション
Tel.047-395-7670

◆ **子どもえんにち&春のバザー**
射的、缶つみ、ヨーヨーつり、お菓子作りなど
工作(有料)、青空おはなし会、和太鼓演奏・体験も！
4月6日(日)9:30～13:00(えんにち10:00～)
場所：行徳駅前公園 広場
対象：全年齢
えんにち参加チケット1つづり500円
主催/(特)市川子ども文化ステーション行徳地区
Tel.047-395-7670

◆ **子どもえんにち&子どもフリマ
文ステ☆バザー@てらす**
えんにち、ゲーム、ビンゴなどあそびのブース開設
4月13日(日)11:00～14:30
場所：KeiyoGAS Community Terraceてらす
対象：幼児～大人
参加費：ゲーム参加費100円/回
主催/(特)市川子ども文化ステーション中央地区
Tel.047-332-3024

◆ **わんぱく広場プレーパーク**
～自分の責任で自由にあそぶ～
①4月27日(日)10:00～15:00
(雨天時29日)場所：行徳南部公園
②7月27日(日)10:00～15:00
(雨天中止の予定)場所：東海面公園
対象：全年齢
参加費:無料(ビー玉、マシュマロなど一部有料)
主催/市川わんぱく広場実行委員会
Tel.047-395-7670

◆ **こどもまつり2025**
こども市と参加者全員で遊ぶ大きな遊び
小さい人から大きい人まで一緒に遊びます
4月27日(日)10:00～14:30
場所：佐倉城大手門跡広場
対象:幼児～大人 参加費:200円
主催/(特)NPO佐倉こどもステーション
Tel.090-7885-6024

◆ **高木竜馬ピアノリサイタル
2025千葉公演**
千葉市出身の世界的ピアニスト
4月27日(日)13:15開場 14:00開演
場所：千葉市文化センターアートホール
対象：小学生～大人
一般4,500円 学生(25歳以下)2,500円
主催/(特)千葉中央おやこ劇場
Tel.043-251-0142

◆ **人形劇「グリムのかばん」**
グリム童話燕屋風ア・ラ・カルト
4月29日(火祝)11:00～12:00
場所：流山市東部公民館
対象：3歳～大人
子ども1,000円 大人2,000円(当日500円増し)
主催/(特)流山おやこ劇場
Tel.04-7161-3032

◆ **本との出会いを見つけよう！
楽しもう！2025**
お気に入りの絵本の紹介popを作ったり
絵本に出てくる食べ物を作ってみよう
5月11日(日)10:00～12:00
勤労福祉センター本館 茶室・講習室・調理室
対象：小学生 参加費：500円
主催/(特)市川子ども文化ステーション中央地区
Tel.047-332-3024

◆ **影絵劇「ジャックと豆の木」**
劇団かかし座最新作
5月18日(日)15:00開演
場所：八千代市市民会館大ホール
対象：幼児～大人
大人3,000円 子ども(3歳～高校生)1,500円
主催/八千代市地域振興財団
協力/(特)子どもネット八千代
Tel.047-486-4699

◆ **おーけすとら・ぴとれ座
「ゼロ弾きのゴーシュ」**
宮沢賢治の名作をフルオーケストラで！
5月25日(日)13:30開場 14:00開演
場所：成田国際文化会館大ホール
対象：3歳～大人
参加費：子ども(3～18歳)1,000円
大人3,500円(当日500円増し)
0～2歳は膝上無料(席席必要なら子ども料金)
障がい者手帳をお持ちの方は無料
10人以上の団体は1割引
主催/(特)子どもプラザ成田
Tel.0476-29-1387

◆ **子育て応援シアター
人形劇「チップとチョコ」**
人形劇団ひばりあむ
～幼児親子のアートスタートに～
5月31日(土)10:45開場 11:00開演
谷津公民館 集会室
対象：3歳～未就学児
小学生以上は入場不可
参加費：親子券1,500円(大人1人・
子ども1人) 大人追加券1,000円
子ども追加券500円
主催/(特)ならしの子ども劇場
Tel.070-6556-8762

※(特)は特定非営利活動法人を略しています
※参加申込、場所、参加費、時間等の問合せは
各主催団体をお願いします。

◆ **わくわく自然探検隊**
「ダーウィンが来た！」等で活躍するプロの
自然解説者ささき隊長とおいけ家さん
操るタヌキのゴンベとの自然観察会
6月1日(日)10:00～12:00
場所：八千代市ふれあいプラザ
対象：幼児～高校生・保護者
参加費：子ども1,500円 保護者1,000円
主催/(特)子どもネット八千代
Tel.047-486-4699

◆ **チカパンの「パントバラエティ!!」**
6月7日(土)14:00開演
場所：流山市立西深井小学校
対象：小学生(参加費無料)
主催/ながれやま北部子育てネット
協力/(特)流山おやこ劇場
Tel.04-7161-3032

◆ **プレキャンブ**
夏の奥多摩キャンプの前に1泊で
野外炊事や集団あそびなどで楽しもう
6月21日(土)～22日(日)
場所：佐倉草ぶえの丘
対象：幼児～大人 参加費未定
主催/(特)市川子ども文化ステーション中央地区
Tel.047-332-3024

◆ **NPO法人格取得20周年記念公演
ミュージカル「虹色サンゴ」**
夢団 アクアリウム・ミュージカル
舞台はまるで水族館にいるよう！
6月22日(日)14:00～15:40
場所：袖ケ浦市民会館 大ホール
対象：幼児～大人
参加費：大人1,000円 子ども500円
(当日500円増し) 袖ケ浦ロータリー
クラブ創立50周年記念寄付活用
主催/(特)子ども一ぶ袖ケ浦
Tel.0438-63-2850

◆ **はじめての音楽会♪
バイオリンとピアノのコンサート**
バイオリン/石川寛子 ピアノ/川瀬由紀子
7月6日(日)11:00開演
場所：勝田台文化センター
対象:0.1.2歳児親子(4歳以上入場不可)
参加費：0歳～1,200円
主催/(特)子どもネット八千代
Tel.047-486-4699

◆ **創立50周年記念事業
「食器は歌う」kajii**
7月26日(土)時間未定
場所：船橋市内公民館(4/17に確定)
対象:全年齢 参加費:子ども1,000円
大人2,000円 親子ペア券2,500円
主催/(特)船橋子ども劇場
Tel.047-424-0851